第６学年　特別の教科道徳授業案

場所　６年教室　授業者　６年❸

１　単元　レベルアップ　自分の心２！（５／５）

２　本時の目標

　　・言葉づかいをよくするために大切な心について考えていくなかで、言葉と気持ちのかかわりに気づき、自分自身を見つめ、よい言葉づかいをしようとする気持ちを高める。

B－（9.11）相互理解、寛容、礼儀

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習形態 | アンプラグドプログラミング　 | 使用機器 | 大型テレビ |
| プログラミング的思考とのつながり | マインドマップを使ってまとめ、考えのつながりや関連性を意識しながら取り組む。 |

３　展開

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 　学　　習　　活　　動 ※教師の支援　　◆ICT機器の活用 　☆評価 |
| ５　　　2540 | E:\card_2\天使＆悪魔.jpg◆今日のテーマに迫っていけるように、言葉づかいが悪くなった経験、そのときの相手の気持ちについてまとめたものを大型テレビに映し、振り返る。前回行った授業での感想を発表しよう〇前回の授業を思い出し、発表しよう・改めてこんなに言葉づかいが悪いって気づいた・言っているときは、やっぱりイライラしている・口癖のように言っていた・結局、相手も自分も嫌な気分・言われた側はやっぱり傷つく・これからもっと言葉づかいをよくしたい・よい言葉を使っていきたい言葉づかいをよくするには、どんな天使の心があればいいのかな※考えを視覚的にまとめていけるように、思考ツール（マインドマップ）を利用して、考えを広げ、構造的にホワイトボードにまとめていく。\\e41tmsv\teachers$\スキャナデータ\SKM_C454e19061516390.jpg○グループで、どの心が必要かを考え、経験や理由を話し合いながら、マインドマップにまとめて、その後、みんなで交流しようE:\card_2\天使＆悪魔.jpg※言葉づかいをよくするには、どんな天使の心があったのかを考えていけるように、心カードを用意し、それをもとに何が大切かを考えていく。※考えが浅くなってしまっているグループには、どうしてそう考えるのか、具体的な経験があるのかと机間指導で声をかける。 ※じっくりと考え、自分なりの意見がもてるように、板書のマインドマップ図のつながり部分や内容について注目するように助言する。※道徳ポートフォリオに今回の課題を自分事としてつなげていくために、実際にはどうか？問いながら、現在実践している「悪口をなくす」というものを想起させ、難しくてもやってみるという意識づけをする。○板書されたマインドマップ図を見て、気づいたこと、感じたこと、発見したことを発表しよう・やさしい心がいちばん、理由も納得できるから、いちばん大切にする心・お互いを大切にしようとすることがいちばん大切じゃないかな・優しい気持ちだけじゃなくて、自分自身の強い心とか大きい心とかがあってこそ、言葉づかいも気をつけると思う・言葉づかいって、結局、自分も相手も気持ちよく過ごすことだと思う・いろいろな心があるけど、結局は相手のことを考えたり、自分でちゃんとやるってことにつながっていると思う学んだことを振り返りに書こう・言葉づかいがよくないと思っていたけれど、言われる相手のことを改めて考えてみると、直したいと思うようになりました・自然に言葉が悪くなっているので、強い心で、日々気をつけて、自分も相手も気持ちよく過ごせるようにしたいです☆自分の考えや気持ちを述べたり、多様な考えにふれたりしながら、言葉づかいをよくしたいという思いをもつことができたか。（グループ活動、振り返り） |